

◆令和7年度 中学生との夢とトーク（番外編）

令和7年7月2日に七城中学校の依頼を受け、大人と中学生による「夢トーク」を開催しました。昨年実施した租税教室から今回のセッションに進化した取り組みです。

中学生が社会人と直接対話を行い、社会の出来事や心構え、更には目標や夢を発表しながら社会や仕事に対して興味や関心を持ってもらうことを目的に実施した取り組み。

青年部会員総勢12名が参加し、10分間のインプット、そして6グループに分かれのディスカッション、最後は生徒の発表といった流れを実施しました。



7月8日の熊
日新聞朝刊
に掲載

インプットの様
子（中島理事）



ディスカッショ
ンで生徒の夢を
真剣に聴く稲倉
副部長、北尾
部会員

総合 令和7年(2025年)7月8

地域の経営者から職業選択のアドバイスや経験談を
聞く七城中の2年生＝2日、菊池市



菊池市・七城中 経営者らが講義

菊池市の七城中で2日、地域の経営者との交流を通し、将来の進路選択を考えてもらうキャリア教育があり、2年生52人が社会情勢や仕事への関心を高めた。

秋の職場体験を前に、同校が菊池郡市の経営者らでつくる「菊池法人会」に依頼した。飲食業や製造業、林業などの30、40代の経営者12人が協力した。

法人会の会員が「現代社会が求める人材」と題し講義。国内外の情勢が、ガソリン価格の高騰など生活や仕事に影響を及ぼすことを説明。「社会の出来事に関心を持ち、情報収集することが必要」と述べた。

講義後は生徒が将来の夢や目標を発表。法人会の会員らも仕事に就いた経緯や業務内容を紹介し、「さまざまな仕事に興味を持ち、働く想像をしてみしてほしい」とアドバイスした。

将来、動画制作の仕事を希望する有働海利さんは「仕事に自信を持っている人たちに憧れる。自分も自信を持ってなりたい職を目指したい」と話した。

（志賀菜里耶）

社会に関心 仕事に興味を